

枕崎市行財政改革の新たな推進体制について～第7次総合振興計画への包含と一体的な推進～

▶ 策定方針と目指す方向性 ▶

現行の「第4次枕崎市行政改革大綱」（平成17年11月～）と「第2次枕崎市行財政改革推進計画」（令和4年度～令和7年度）の基本方針・趣旨を整理し、令和8年度を始期とする「第7次枕崎市総合振興計画基本計画」に位置付け、行財政改革の取組を推進します。

※令和7年7月22日 枕崎市行政改革推進本部決定

目的	目指す方向性
目標の統一性	現行計画の基本方針・趣旨を整理し、総合振興計画のもとで施策を推進
施策の一貫性	行財政改革を、新たな総合振興計画（基本目標・地方創生総合戦略）を支える「基盤」として位置付け、行政運営の効率化と市民サービスの向上を両立
推進力の強化	「限られた行財政資源を総合的・戦略的・効率的に活用する」という基本姿勢を維持しつつ、全庁体制で改革を強力に推進

▶ 行財政改革の構成 ▶

現行の12の推進項目を、次期総合振興計画の柱となる施策体系に合わせ、4項目の推進項目に集約します。具体的な取組（実施項目）については、目標値を定めた「個別計画」を別途策定し、毎年度ローリングにより進捗管理を行います。（現在は41項目）

例) 行財政改革の構成推進項目（4項目に集約）

- ① 行政運営の効率化と生産性向上（DX推進等）
- ② 持続可能な財政基盤の確立（歳入確保・歳出削減）
- ③ 質の高い行政サービスと市民協働の深化
- ④ 組織・人材マネジメントの適正化・強化実施計画（具体的な取組と目標値）

▶ 行財政改革推進のイメージ図 ▶

第7次総合振興計画の【基本目標】（4つの柱）に、行財政改革の取組が「基盤」となって支え一体的に進められます。

第7次枕崎市総合振興計画～4つの基本目標（将来都市像）～

基本目標1

基本目標2

基本目標3

基本目標4

行財政改革の取組（総合振興計画の基本目標を支える「基盤」施策）

推進項目1

推進項目2

推進項目3

推進項目4

▶ 取組の進め方と推進体制 ▶

推進プロセス	役割
策定	✓ 課題の整理、目標の明確化、実施計画の策定
推進・管理	✓ 行政改革推進本部（市長以下全課長級）が計画の統括管理、進捗検証、課題調整を実施し、未達項目への追加施策を決定
評価・公表	✓ 成果指標の妥当性及び達成状況について、外部有識者による検証・評価のもと、実施項目の進捗状況の透明性を確保し、その結果を市民に公表